

留学報告書

◇ 留学概要 :

- 留学時期
2018年9月～2019年8月
- 学年
学部4年

◇ 取得単位 (授業科目名 / 単位数) :

| 授業科目名 | 単位数 |
|---|-----|
| Advanced Machine Learning | 8 |
| Deep Learning | 4 |
| High Performance Computing for Science and Engineering (HPCSE) I | 4 |
| Probabilistic Artificial Intelligence | 4 |
| Probabilistic Graphical Models for Image Analysis | 4 |
| Causality | 4 |
| Empirical Process Theory with Applications in Statistics and Machine Learning | 4 |
| Research in Computer Science | 5 |
| Optimization for Data Science | 8 |
| Data Modelling and Databases | 7 |

◇ 費用・奨学金について：

| 項目 | 金額 |
|-------------------------------|------------------------------|
| 東大授業料 | 540000 円 |
| 航空賃 | 160000 円 |
| 教科書・書籍代 | 30000 円 |
| 海外旅行保険料（東京大学指定のもの） | 100000 円 |
| 保険・社会保障料（スイスで強制加入） | 140000 円 |
| 家賃 | 60000 円/月 |
| 食費 | 35000 円/月 |
| 奨学金 （トビタテ！JAPAN 日本代表プログラム） | 160000 円/月 渡航支援金 250000 円 |

◇ 留学前の準備・手続きについて：

派遣決定後に ETH 側からくる指示に従えば問題ない。履修予定科目と自分の過去の履修科目に乖離があると ETH 側から履修予定科目の承認が降りずに面倒なことになることが有るらしい（聞いた話によると）。履修科目を渡航後に変更したが、特に問題も起きなかったなので、履修計画で攻めすぎないほうが無難かもしれない。

◇ 医療関係の準備について：

歯科は保険対象外なので、出国前に歯医者に行っておくとよいらしい。

◇ 保険関係の準備について：

スイスに滞在すると強制的にスイスの保険に入ることになり余計にお金がかかる。

◇ 宿泊先について：

ETH から、学生向けのシェアハウス（各個人の個室があり、ルームシェアではない）の案内が来るのでそれに応募する。応募すれば確実に家が見つかる。この制度を使うと、安価に家を見つけられる（補助金が下りているらしい）。応募期限を逃さないよう注意したほうがよい。

◇ 気候：

夏は短いがそこそこ暑い（らしい）。基本的にクーラーがないがまあなんとかなる。冬は、東京より若干寒い程度だと思う。雪はほぼ積もらない/積もっても除雪される。セントラルヒーティングのおかげで屋内は快適。

◇ 大学周辺の様子：

Zurich の中心に近いキャンパスと、そこから若干離れたキャンパスがあり、専攻によって拠点となるキャンパスが違う。バーゼルにもキャンパスが有るらしい。ETH の学生証で、University of Zurich の施設（ジム、自習スペース等）にアクセスできる。

◇ 交通機関：

幸運なことに、大学から徒歩圏に寮があったため、普段は徒歩で移動。友人は、大学からバス/トラム/電車で 30~45 分程度のところに住んでいることが多かった印象。

◇ 食事：

物価が高いため、外食は困難であった。

食堂に行くと 600 円くらいで一食食べられるので料理したくないときは便利である。

ETH の隣にある University of Zurich の学食のほうが安くて美味しいので、そちらにばかり行っていた。朝晩は自炊で、昼は学食ということが多かった。

◇ お金の管理方法・現地の通貨事情：

現地で、UBS か Credit Suisse の学生用口座なるものが作れるので、それを作った。日本の両親に頼んで、そこに国際送金してもらった。

知っている限りすべての店で、現金とカードの両方が使える（2019 現在）がカードのほうが利便性は高い。

◇ 語学面について：

チューリッヒではほとんどの人が英語を話せるため、ドイツ語を使う機会はほとんどなく、あっても Google 翻訳で済ませてしまっていた。英語力は出国前は IELTS 6.5 程度だったが、シェアハウスで周りの学生が何を言っているのかを聞き取るのに苦労した。半年くらい経ってやっと何を喋っているかが、多少はわかるようになった。

ドイツ語に関しては、各学期のはじめに、2 週間のドイツ語の集中講座が有る。友達も出来て楽しいので是非とってみることをおすすめしたい。ただ、申込み開始後わりと早く席が埋まってしまうので、参加したい場合は申し込みに関するメールをしっかりとチェックしたほうがよい。

◇ 学習・研究について：

講義に加えて演習が有る授業が多い。あと、東大に比べて科目数が少なく深く勉強することが求められる。理論的にしっかりとした教え方をする。Computer Science 学科の授業は一部録画されているので、出席する必要がないものも有る。自分が専門に勉強していた統計や機械学習分野の講義が東大に比べて充実していた。以下のリンクの Course Catalog で自分の専門分野を調べてみると面白いかもしれない。

<http://www.vvz.ethz.ch/Vorlesungsverzeichnis/sucheLehrangebotPre.do?lang=en>

あと、自分は研究をさせてくれる研究室を探すのに苦労した（某奨学金のため）。研究したい場合、各研究室の Web サイトに Open Project 一覧みたいなページがあったりするのでそこをしてみるといいと思う。ただし、ETH の内部ネットワークからしかそのページにアクセス出来ないことがほとんどなので、渡航前に研究室を探す場合は、Web で探してばかりいないで教授に直接コンタクトしたほうが早いと思う。